



ご挨拶

かわだや かわら版

こんにちは。
いつもありがとうございます。
代表の河田です。
かわだやもいよいよ来年
2月で満一〇歳を迎えるこ
とになりました。
ゴールが見えぬまま勢い
で走りだし、険しい山々を
時には気力と体力で乗り越
え、信頼できる仲間たちと
力を合わせて攻略してきま
した。いまだ果てしない長
い旅は続きますが、一歩一
歩しっかり踏みしめ、足元
を固めつつ、長い旅を楽し
みながら歩んでいきたいと
思います。
来年もよろしくお願いま
す。



【新企画！】

いよいよかわら版も第3号と勢いがついてきました。これからのかわだやの目玉として取り組んでいくことになった企画をご紹介します。
名付けて、**未来のペンキ屋さんだ〜れだ！**



昨年より事務所を渡田山王町に移転し、地域密着を目指し取り組んできました。やはり地域密着を謳うからには地域に貢献するのが必須だと考えるようになり、何が私たちにできるかと考えました。後にも先にも塗装屋なんだから塗装で貢献していこうと決めました。

そして考えついたのが、地元の幼稚園の遊具をボランティアで塗っていくことでした。今までにも仕事で保育園の遊具等は何件も塗っていますが、実際ペンキを塗っていると必ず子どもたちが集まってきて楽しそうに眺めていました。私も初めは遊具を塗ることにより子供たちが喜んで遊んでくれれば良いと考えていましたが、ただ塗るだけではなく何かもっと面白く出来ないかと考え、子供たちに塗らせてあげたら喜ぶんじゃないか？自分たちが塗った遊具で遊んだらもっと喜ぶんじゃないか？という考え、やってみることにしました。

記念すべき1件目の幼稚園は、私の子供がお世話になっている川崎の頌和（しょうわ）幼稚園でした。川崎頌和幼稚園は1日の殆どが自由時間で子供たちがやりたいこと、興味を持っていることを思う存分やらせてあげる印象があります。

今回の試みも私のわがままで2日前に明後日やらせてもらえませんか？と、普通ではありえないお願いをしたにもかかわらず、快諾していただきました。

1日目（祝日）は錆落としと錆止め塗り、2日目（登園日）に仕上げ塗りの2日間やらせていただきました。2日目が子供達の出番です。

今回は白い錆止めを使用したので朝、園児たちがやってくると早速いつもと違う光景に「あっ！ジャングルジムが白くなってる！」と驚いていました。

平成22年12月
第三号
（尚かわだや 発行）



そしていよいよ今回のメイン企画の時間がやってきました。

園内放送でペンキ屋さんが来てますと紹介してもらい興味のある子どもたちに集まるよう呼びかけていただいたところ、大勢の子どもたちが集まってくれました。

そしてまずはじめに青、白、黄、赤の4色を出し、それぞれ何色が当てるクイズをやりました。こちらが圧倒してしまうくらい元気よく手を挙げて答えてくれました。

次に赤と白を混ぜたら何色になるか？というふうになんと難しい問題を出してみました。

こんな感じで子供たちと遊び、いよいよみんなに塗ってもらう時が来ました。（次ページにつづく）

これ、何色がわかる？

きいろ！

ハイ！ハイ！

